

項目	取組の実施状況			目標の達成状況		課題と今後の方向性
	番号	取組内容	評価結果	目標と実績	評価結果	
2-(2)-イ 市民利用施設の受益と負担の適正化	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度に策定した基本的な考え方に基づき、平成27年度末で指定管理期間が終了する施設の使用料の点検・精査を実施し、その結果を踏まえ、経費節減や利用促進等、受益者負担率の適正化に向けた取組方針を整理し、公表を行った。</li> </ul>	A	<p>【目標】 施設の指定管理者の更新時期にあわせて使用料を点検・精査し、受益者負担を適正化</p> <p>【実績】 平成27年度末で指定管理期間が終了する施設の使用料の点検・精査を実施し、結果を公表</p>	I	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き受益と負担の適正化を図るため、使用料の点検・精査を実施する。</li> </ul>
2-(3) 公共事業の見直し	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の公共施設等総合管理計画にあたる「大阪市公共施設マネジメント基本方針」について、パブリック・コメントの実施（平成27年10月～11月）結果を踏まえて、平成27年12月に策定した。</li> </ul>	A	<p>【目標】 公共施設等総合管理計画を策定</p> <p>【実績】 平成27年12月に大阪市公共施設マネジメント基本方針を策定</p>	I	<ul style="list-style-type: none"> <li>財政負担の軽減・標準化や施設の安全確保・機能維持に努める必要があることから、本方針を踏まえ、中長期的な視点に立って公共施設の総合的かつ計画的な管理を行っていく。</li> </ul>
2-(4) 外郭団体の必要性の精査	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>「外郭団体関与・監理見直し計画（更新版）」に沿って本市関与を見直した5団体について、外郭団体評価委員会での審議を経て外郭団体の指定を解除した。</li> </ul>	A	<p>【目標】 外郭団体数について、平成27年度までに平成27年1月の団体数（32団体）と比較して40%（※）以上の減 ※13団体</p> <p>【実績】 平成28年3月末時点で16%（5団体）減の結果27団体になった。</p>	II	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に沿って取り組んできたが、他の出資・出えん者の理解が得られなかったことなどにより、目標（平成28年3月末19団体）を達成できなかった。</li> <li>引き続き、「外郭団体見直しの方向性」に沿って、外郭団体に対する大阪市関与の見直しに取り組む。</li> <li>これまでの取組の進捗状況等について外郭団体評価委員会で審議いただき、「外郭団体見直しの方向性」を検証する。</li> <li>上記検証結果や、事業の経営形態の変更の議論状況等を踏まえて、今後の見直しの方向性について検討を進める。</li> </ul>
	②	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営評価の審議にあたり、各団体における本市からの自立化に向けた取組計画の確認を行った。</li> <li>平成27年度における取組経過を検証し、進捗状況を公表した。</li> </ul>	A			

【評価結果の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部実施できない取組があった C：実施できなかった  
〔目標の達成状況〕 I：概ね達成できた II：達成できなかった